
横尾としなり 2期目

第1回「みなとーく」

～未来のために、僕たちができること～

第1回 報告書

平成27年6月

「みなとーく」とは

港区をもっとよくするために皆様とカジュアルに話し合う場です。

一人のスペシャリストより、“100人の考える素人”で街の問題を解消するワークショップを行っています。

僕たちが住む港区には課題がたくさんあります。

でもその一方で、いいところだってたくさんあります。

「みなとーく」では、街の課題と良いところの両面から、街をもっとよくするアイデアをたくさん出していただきます。

そして、そのアイデアを実際に政策やプロジェクトとして実行するところまで行っています。

第1期目の「みなとーく」では、子育て中のお母さんのためのイベント「Happy Nappy Day」、若者を防災訓練に巻き込むためのイベント「防災訓練」、災害時のペットを助ける組合の設立など様々なプロジェクトが生み出されています。

批判や批評ではなく、アイデアで街をもっと盛り上げたい。

皆様からのたくさんアイデアをお待ちしております。

1. 開催状況

日 時： 平成27年5月30日（土）午後7:00～午後9:00

場 所： 虎ノ門コムエックス

参加者： 30名

内 容： 2015年4月の地方統一選挙の振り返りと、1期目の活動報告、2期目に向けて次の4年間で取り組みたいことを報告しました。

その後、各グループに分かれてセッションを実施。

テーマは「この4年間で横尾としなりと一緒にやっていきたいこと。」で行い、セッションの最後には各グループごとに発表してもらいました。

19:00～19:10 開会の挨拶

- 19:10～19:40 選挙の振り返り＋質疑応答
19:40～20:15 2期目に向けていやっていききたいこと＋質疑応答
20:20～20:55 ワークセッション
 テーマ「横尾としなりと一緒にやっていききたいこと」
20:55～21:00 閉会の挨拶



2. セッションで出たアイデア

子育て・教育

- ・スポーツオリンピックを契機にマイナースポーツを発展させて
- ・子供のスポーツの習い事の選択肢を広げたい
- ・港区に住んでいるもとスポーツ選手に教えてもらいたい
- ・オリンピックと子供を結んでスポーツがおもいっきりできる公園をつくりたい
- ・部活 50 種類の小学校があったら楽しい
- ・プレーパークの5箇所定期開催
→常設のためのリーダー雇用のためのしくみをつくりたい
- ・若者限定で住民税を一部免除

- ・若者に対する住宅補助（35歳まで）
-

環境・防災

- ・世界で一番 CSR が活発なまちをめざしたい
 - ・港区に空き地を農地にして地方への農業Iターンの基地にしたい
 - ・街のあらゆる場所で音楽を流してほしい
-

コミュニティ

- ・家がなくても快適に過ごせるまちをつくりたい
 - ・二重住民制度を作りたい
 - ・オープンガバメントカフェを実施したい
 - ・六本木の企業をみんなで見学したい
 - ・政治初心者向けのセミナーを実施してほしい
 - ・区議会議員が必ず月2で議会報告を行う条例を制定させる
-

参加者のご意見・ご感想

- ・同世代の政治家と気楽に話せたのは新鮮でした。
- ・会場にいた人達全員ともっと喋りたかった。
- ・今後はテーマを絞ってセッションを行っていくといいのでは。
- ・このような機会は初めてでしたが、報告会もセッションもとても充実しており、貴重な時間を過ごさせて頂きました。
- ・参加者の年齢層が非常に若く、将来に期待がもてた。
- ・今後はワークショップで出た意見をもとにフィールドワーク的なイベントも実施してほしい。

- ・港区は潜在的にソーシャルキャピタルの高い街なので、このような場に出た意見を実現するために精力的に活動を行って欲しい。

総括

今回は2期目最初の「みなと一く」ということで1期目のご報告と、これからの活動に向けての意見交換会を実施しました。また、4月の地方統一選挙の振り返りもあわせてご報告させていただきました。

基本的に「みなと一く」は、参加者のみなさまからアイデアをいただくことを目的としていますので、質疑応答の時間を取りながらの意見交換会は貴重で、スタッフ一同身の引き締まる想いがしました。

第2部のワークセッションでは、皆様からのアイデアをたくさんいただき、これからの活動に向けてワクワクした想いが募っていきました。

みなさまから頂いた貴重なご意見に真摯に耳を傾け、その実現に向けて2期目の活動に取り組んでまいります。

「みなと一く」は今後も開催する予定なので、どうぞお気軽にご参加ください。

横尾としなり事務所スタッフ